

2022年度事業報告(案)



◆この法人の目的及び事業◆

第3条 この法人は、子育て孫育てに関わる全ての人の「はじめの一歩」を助長し、「助け合う」「支え合う」「認め合う」「見守る」地域づくりを基本理念とし、地域と連携をはかり、繋がる・広がるネットワークづくりに関する事業を行い、子どもと大人、個と社会それぞれが、互いに「支え合い・助け合う」ことが自然にできる環境を目指すことを目的とする。

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 特定非営利活動に係る事業
 - ① 子育て支援情報の循環整理事業
 - ② 次世代育成事業
 - ③ 地域交流・活性化に伴うイベント事業
 - ④ 子育て世代の交流、居場所を作る事業
 - ⑤ 母親の社会復帰を応援する事業
 - ⑥ 女性のライフスタイルにかかる事業
 - ⑦ 有料職業紹介事業
 - ⑧ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

NPO法人あいちかすがいっこ 企業会員

カテゴリー	企業名
暮らし	王子ネピア株式会社
暮らし	明治安田生命相互会社
物流	ホンダロジコム株式会社
食	株式会社モア・フーズ
男性・女性の活躍	株式会社プランシェ
【応援会員】医療	上西のびしろクリニック

NPO法人あいちかすがいっこ 理事

松元 永己	丹羽 智子
木野瀬 吉孝	水上 美晴
成山 春江	宮田 智美
三浦 真弓	

正会員

友松 朋子	香月 礼
友松 ひとみ	加藤 美奈子
小菅 祐美	梅木 美恵子

その他

監査：菅沼之雄	相談役：齋藤雅治
---------	----------

概要報告

- 1 はじめに
- 2 2022年度の事業の概要
P 2～
 - ① 子育て情報の循環整理事業
P 4～
 - ②次世代育成事業
P 6～
 - ③地域交流・活性化に伴うイベント事業
P 12～
 - ④子育て世代の交流・居場所を作る事業
P 15～
 - ⑤母親の社会復帰を応援する事業
P 23～
 - ⑥女性のライフスタイルに関わる事業
P 29
 - ⑦有料職業紹介事業
P 31
- 今年度開催した理事会及び総会について
P 32～

子育て情報の循環整理事業

事業名

子育て情報発信サイト「あいちかすがいっこ広場」

事業目的

子育てにスマホが外せない時代に突入し、「雑多な情報から必要な情報を見つけることが出来ない」という子育て層の悩みを解決するために2013年「あいちかすがいっこ広場」を作りました。後に、このサイトは春日井市内で活動する子育て支援団体の活動情報を発信・当法人の活動の紹介を行うサイトとなりました。そして2017年、春日井市と協働で新たな事業として開始し、現在は当法人の情報発信の場として活用することを目的としています。

実績報告

	訪問者	P V		訪問者	P V		訪問者	P V
4月	1,023	2,652	5月	928	2,374	6月	1,036	33,884
7月	1,026	2,546	8月	1,032	2,567	9月	1,106	2,750
10月	1,060	34,560	11月	1,103	2,811	12月	1,211	3,767
1月	1,012	3,154	2月	971	2,208	3月	1,050	1,410

年間事業費

サーバー利用料 4,000 円/月 48,000 円/年

課題

ホームページの形式が 10 年変わっていなかったため、バナーの配置やカテゴリーの見直しなどを次年度行いたいと思います。またみなたかつおさんからの写真提供が終了したためトップページのバナーを固定し、デザインも変更していきたいと思います。

成果 (成果物含む)



事業名

春日井市の子育て情報サイト Happy Mam's (ハッピーマムズ)

事業目的

日々、子育てに奮闘する春日井で子育てするママに向けて市内のお出かけ情報を発信し、ママ達の幸せな生活（＝女性らしい活躍と自分らしさの実現）を応援するために春日井市が新たに2017年度春開設しました。

今までの行政は行政、民間は民間ではなく、「子育て情報」という枠で様々なお出かけ情報を発信することを目的としています。 委任元 春日井市

実績報告

	PV		PV		PV
4月	18,529	5月	21,004	6月	18,224
7月	19,963	8月	16,703	9月	17,263
10月	17,917	11月	19,105	12月	15,125
1月	16,569	2月	16,736	3月	18,351

年間委託費 1,062,600円

課題

様々なイベントが復活しつつあり、ビュー数も増加してきました。12月1月の年末年始は帰省などもあるため、例年お出かけ場所を探す方が少なくなる傾向があります。

成果（成果物含む）

サカエ楽器様、森永産婦人科様からバナー広告掲載依頼があり、今年度バナー広告が6社となりました。ハッピーマムズの認知度も上がり、次年度は感染症対策の緩和でアクセスが増えることを期待しています。



PC画面

スマートフォン画面

次世代育成事業

事業名

令和4年度尾張地区家庭教育推進協議会

事業目的

令和元年より、代表の松元永己が審議委員とし委嘱を受けました。

この会は県内六地区において、地区家庭教育推進協議会を県が設置し、家庭教育関係者が市町村をこえた情報交換や、地区におけるきめ細やかな教育支援の方策についての協議を進めることを目的としています。



実績報告

- 2022年5月31日(火) 第1回尾張地区家庭教育推進協議会
2022年9月16日(金) 第2回尾張地区家庭教育推進協議会
2022年1月19日(木) 第3回尾張地区家庭教育推進協議会

今年度も、副会長を任命

年間事業費

特になし

課題

愛知県下には様々な団体や個人が「地域の子どもたち」のために活動をしています。その根源ともいえるのが、ネットワーカーの存在です。春日井市はネットワーカーの活動があまりされおりませんが、他の相談支援の充実で独自の活動ができていることが分かりました。

成果 (成果物含む)

成果物はありませんが、次年度の発表に向け子育て支援事業等の整理を行い春日井市の子育て支援網を整理します。また、次年度は家庭教育のリーフレットを再印刷し、春日井市内の小学校への配布を行います。

事業名

産前産後のママの教室

事業目的

2014 年厚生労働省は「地域における切れ目のない妊娠・出産の強化」として、妊娠・出産に関する正しい知識の普及から産後の周辺環境や情報面のサポート、女性に対する継続的なケアの充実を掲げました。

正しい知識の普及のために、正しい情報を提供する場が必要です。待っていても変わらないので、やり始めることで広がっていきます。

「ママの教室」はママたちと周りの支援をつなぐ役割があると思います。

「ママの教室」に参加してもらい、一人でも多校のママが少しでもスムーズな産後・育児のスタートを切り、ママとして大人として自立の一歩になってもらうことを目的としています。

実績報告

日時

2022 年 6 月 18 日 (土) 10:00～11:30 産前のママの教室

2022 年 7 月 8 日 (金) 10:00～11:00 産後のママの教室

2023 年 1 月 21 日 (土) 10:00～11:30 産前のママの教室

2023 年 2 月 10 日 (金) 10:00～11:00 産後のママの教室

2023 年 2 月 16 日 (木) 13:00～15:00 出張ママの教室 (木野瀬印刷訪問)

場所 (株)日輪キャピタルカスタマーセンター ・ 木野瀬印刷(株)ミーティングルーム

年間事業費 参加費無料

必要経費 (人件費) については明治安田生命保険相互会社様の「私の地元応援募金」を活用

課題

参加していただいた方の声から

ママだけでなくパパも聞いた方がよいと思った

育休を取らないと選択したパパにこそ聞いてほしい

もっと早く知りたかった

部下に話ができる (相談にのれる)

会社で聞けたらいいと思う (共有しやすい環境を作りたい)

役職研修などに取り入れてほしい

まわりのパパにも聞いてほしい

男性も積極的に子育てに家事に関わっていく必要性を改めて認識した

リスト化されていてすぐ生活に取り入れられていいと思った

自分で情報収集することがないので知れてよかったです

産後のパパが聞いても絶対にいい (産後に産前パパママ教室に参加)

この話をもっと早く知っていたら、もっと子育てに関わったと思う など

上記内容からもわかるように、幅広いアプローチが必要なため応援企業の協力を得てこの事業の啓発を次年度行うためにリーフレットの作成を行います。

成果（成果物含む）



事業名

ちょっと小さなママの文化祭 in イーアス春日井での出張パパママ教室

事業目的

普段平日に行ってきたパパママ教室を今回は初めて商業施設で土曜日に開催。普段アプローチできないマタニティに対してのアプローチを目的としています。

実績報告

2022年11月26日（土）10:30～15:00

イーアス春日井 1階 NATURE FIELD

イーアス春日井 2階 イーアスホール



年間事業費

コーディーネート料等一式 180,000円

課題

2階のイーアスホールへお客様を誘導することに苦戦しました。また、事前告知がもっと広域に

できれば良いなと感じました。トイザラス様等との店舗連携でイベントをさらに盛り上げることができれば集客にもつながると感じました。

成果

初めての開催でしたが、妊娠期の女性とそのパートナーは思った以上に来場していました。そして特に感じたのが10年前とは異なり男性の方が前のめりになり積極的に質問や参加する傾向がありました。また、パパママ教室については、参加者同士の状況と内容を加味すると1回に3、4組の参加が望ましいと感じました。沐浴体験等についてはもう1か所準備したほうが待ち時間も少なく回転率を上げられたため、今後開催するがあればそのような改善点を活かしたいと思いました。



事業名

PTA出張講座

事業目的

子育てはもちろん、防災・SDGs・性教育・家庭教育など様々なテーマに沿った講師の派遣と研修を行い、法人の活動の周知とPTA等の社会活動に関わることのメリットなどを発信し、地域に興味を持つ保護者が増えるための啓発を行うことを目的としています。

実績報告

2022年9月17日(土) 10:00~11:30 石尾台中学校様 ジャンル:防災
2022年10月29日(土) 10:00~11:00 高蔵寺中学校様 ジャンル:18歳成人
2022年11月25日(金) 10:00~11:30 東部中ブロック様 ジャンル:SDGs
2023年1月12日(木) 10:00~11:00 藤山台岩成台中ブロック様 ジャンル:マネー
2023年2月9日(木) 10:00~11:30 勝川小学校様 ジャンル:性教育

年間事業費

8,000円×3校 10,000円×1校 3,000円×1校 37,000円

課題

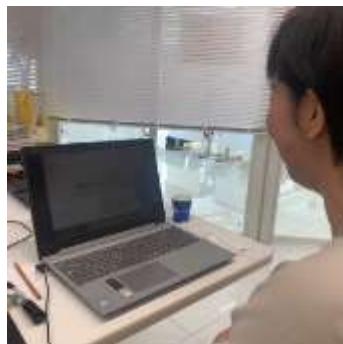
学校によりPTA講座の決定方法が異なっています。そのため「家庭教育」で日ごろから連携をしている文化スポーツ部生涯学習課と連携をし、PTA役員の説明会の際に当法人の出張講座の案内の配布を行ってもらうことで次年度の開催増につなげたいと思います。

成果（成果物含む）

◆ハイブリット開催（現地または自宅より参加可能）



◆オンライン開催



初開催の18歳成人についての感想

- ・18歳成人の法律的なこと以外にも子どもとの接し方がわかってよかったです。実際の子育てに役立つ興味深い講演でした。
- ・とても参考になりました。先生のお話は温かく、子育て中の自信が持てるような気がします。中学、高校とあっという間に終わってしまうと聞いて、今を精一杯楽しみたいと思います。「生まれただけですばらしい」忘れないようにしたいです。
- ・とても楽しく聞いていました。子どもの話をもっと聞いていきたいと思います！
- ・zoomのため参加しやすくて大変よかったです。子どもたちと楽しく話が聞けた。とても楽しくためになる話でした。
- ・今回の講座に参加して、元気をもらえて今日これから、明日からも元気に子育てがんばろうと思いました。
- ・子どもが過去数回宿題をしていなかったと知ったとき、自分を責めたこともありますが、今回のお話を聞いて気持ちが少し楽になりました。
- ・18歳成人に対して漠然とした不安がありましたが、今回の話を聞いて特に生活が変わるわけではないとほっとしました。ですが、自分たちで正しい判断ができるように親が導いていけるようにしたいです。

事業名 あいち防災プロジェクト

事業目的

2016年度あいちモリコロ基金助成金事業として始まりました。地域に「知り合い」のネットワークを広げ、「助け合える」仕組みをそれぞれが作ることを目的とします。「自然のチカラ」と共存する私たちの日常。「災害はできれば起きてほしくない」とだれもが思っています。しかし、自然は時として私たちの「当たり前の毎日」を奪います。それが「自然災害」です。

そんな自然災害が起きたとき、同じ市町村の繋がりだけではなく、離れた市町村との繋がりがあれば、「守れる命」があると私たちは考えました。子育て世代が繋がりを広げ、「助け合えるネットワーク」を構築することを目的としています。

実績報告

こども女性ネット東海と連携し「子どもと女性の避難所設営」を行うために今年度は連携・協力を行いました。

- ・マニュアル作成のためのリモート会議の参加
- ・キックオフフォーラムの運営

2022年10月5日（水）

今後の防災の取り組みについて子ども女性ネット東海 藤岡代表と春日井市長を訪問

2023年2月4日（金）5日（土）

カスタマーセンターにて春日井市災害ボランティアコーディネーター連絡会会長・助産師・防災士と一緒にHUGを行い、実際に被災した際のシミュレーションゲームを行いました。

年間事業費

業務委託費 20,000円（子ども女性ネット東海様より）

課題

当法人の防災事業は「春日井市に特化」しています。ここまでネットワークが強化できたのは他市で活動する団体の評価からも簡単に真似できるものではないと言われています。今後の課題・次年度の課題としては、実際に避難所運営が行えるようより具体的なプランを防災士の石井直子さん・災害ボランティア連絡協議会の後藤会長と相談をしながら作成していくことです。

成果（成果物含む）



「自助」「共助」「公助」「近助」防災の今後の考え方として、それぞれの専門職の知識や人脈を活用し民間の力で活動拡大を図れるように動いていきます。



実際にカスタマーセンターに一泊しました。

国道沿いは音と光が睡眠の妨げになることがわかりました。また建物と駐車場の2か所を避難所として利用できるよう計画を進めていきたいと考えています。

地域交流・活性化に伴うイベント事業

事業名

「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクト

事業目的

「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクトの認知度の向上を図るため、各地の地域イベントに参加し、「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクトのPR活動を通じて、地産地消のブランドとして地域で盛り上げています。また、市外の方に「春日井市の取り組み」としてPRも行うことを目的とします。

(平成24年から始まった春日井市への寄付金額の総額は 28,480,720円 となっています。)

実績報告

内容	日程	配布したGenki!のサイズと数量
ママと赤ちゃんのお部屋	4月～3月（19回開催）	M31、L87、Big26
出張ママステーション	4月～3月（12回開催）	L22、Big48
ゆーみんの子育てskinship [®]	4月～3月（10回開催）	L44、Big53
バースデーフォト撮影会	4・6・8・10・12・2月（6回開催）	M3、L19、Big8
ママのご褒美タイム	5月9日（イーアス春日井）	M100、L100
香りdeファミリーケア	7月・11月・3月	L20

ママのためのメイクルーム	4・5・6・9・11・1月（7回開催）	L24
なないろ広場	4・5・6・7・9・3月（6回開催）	M17、L76、Big48
はいはいレース	7月13日・3月29日/30日	L72・L、Big 各100枚
SDGs フェスタ	8月3日	L40
第10回ママの文化祭	12月21日	L130、Big130
わいわいカーニバル	5月15日	M100、L300、Big200
春日井まつり	10月15日/16日	M300、L400、Big400
ハンドメイドマート	7月21日	L400

月刊はるるでの広報活動



約9年間、活動周知のために掲載し続けることができたのは
株王子ネピア様のお陰だと思っています。
このプロジェクトの周知活動を今後も継続していくよう、
違った形で発信していきたいと思っています。



年間事業費

宣伝業務委託費として 360,000円/年

課題

今年度2月をもって月刊はるるへの誌面掲載が終了いたしました。長きにわたり広報ツールとして活用させていただいておりました。今後の周知方法としてウェブ媒体の活用も行い、継続的な周知活動を行います。

成果 (成果物含む)



事業名

春日井NOU育プロジェクト

事業目的

2019年8月に春日井市神屋町にある、土磨農園さんが主催されている10年後の人たちのために開催しているプログラムに参加したことがきっかけで生まれたこのプロジェクト。2020年9月に正式にプレスリリースし、始まりました。

このプロジェクトは「野菜の育つ過程」を通じて、親も子も「過程」の大切さに気付くことを目的とした事業です。そして農育のNOUは「農業」への新規就農者獲得を目指す「農」と、おうちのご飯で利用する食材をママ自身が選べる「脳」を持つことの大切さを伝える2つのNOUの意味を持ちます。

また、今年度は春日井市産業部経済振興課が行う「食用サボテン新グルメ開発会議（サボテングルメプロジェクト）」のコアメンバーとしてもお声がけいただき、地域ブランドの発信を担う取り組みも合わせて行うこと目的としています。





サボテンのタルタルソースをショクブン様と開発



実績報告

今年度はモア・フーズ様が作るサボテンのタルタルソースを試作から販売まで執り行うことが出来ました。

年間事業費

あい農パーク使用料 20,000 円/年間

課題

農業を通じて脳と農を変えるという目的で生まれたこのプロジェクト。今年度はこのプロジェクトを様々な方に知っていただくことを目的とし春日井市が力を入れているサボテンの開発に注力しました。次年度は今一度このNOU育プロジェクトをもっとたくさんの方に知っていただける機会を設けます。

子育て世代の交流・居場所を作る事業

事業名

親子広場 なないろ広場

事業目的

2015年度から始まったこの親子広場。常に当法人の事業対象でもある「0~3歳の子とその親」の“子育て期の今”を実際に見て感じることを目的としています。

(今年度は予約制で、25組限定、0歳児のみの広場ではなく、0~1歳の親子を対象として広場を行うことになりました。また、げんきっ子センターの改修工事のため、10月~2月までなないろ広場は開催することができませんでした。)

実績報告

開催月日	大人	0歳	1歳	2歳	3歳~4歳	合計
4月14日	20	—	20	—	—	40
5月12日	18	18	—	—	—	36
6月2日	22	—	22	—	—	44
7月7日	23	23	—	—	—	46
9月1日	17	—	17	—	—	34
3月2日	16	16	—	—	—	32

年間事業費

コーディネート料 2,500円/回 15,000円

担当サークル運営費 1,500円/回 9,000円

課題

毎回予約が25組の定員に達していないという状況が今年度はあったため当日来館している親子に声をかけ集客につなげていましたが、コロナ禍のためげんきっ子センターの自由来館も遊び時間1時間という制限があり、気軽に遊びに来やすい場所ではなかったため、来館者全体の人数が少ないよう感じました。

成果（成果物含む）

参加人数が少なかったことで、スタッフの目が行き届き参加している親子の満足度は上がりました。また、毎回数人のグループでの座談会を開催しますが、コロナ禍以前よりいろんな話が飛び交い、どのグループも話が止まらず、こちらから強制終了するのが心苦しくなるほどでした。

事業名

ママステーション/出張ママステーション

事業目的

2019年から開始したこの事業は、『ママになる人 ママになった人 ママになりたい人』が集う「駅舎」です。誰もが気軽に立ち寄ることのできる「集いの場」とします。

毎回異なる教室を開催し、多くのママに当法人の活動を知って頂き、また様々な立場の女性と社会をつなぎ、「地域を巻き込みみんなで子育て」を実現すること・子育て以外にも趣味の発見や楽しみも見つけてもらい子育てをより楽しんでもらうことを目的としています。

実績報告 【ママステーション】

*ママと赤ちゃんのお部屋 with ばーばのお部屋 (0歳) (10時~11時30分)

開催日程	大人	0歳	1歳以上
4/4	6	7	
5/2	3	3	
6/6	8	8	
7/4	7	7	
8/1	8	8	
9/5	9	9	1
10/3	11	11	2
11/7	11	11	
12/5	12	12	1
2/6	5	5	
3/6	3	3	

*ママと赤ちゃんのお部屋 with ばーばのお部屋 (1歳以上) (10時~11時30分)

開催日程	大人	0歳	1歳以上	2歳
4/25	2		2	
5/23	4		4	
6/27	5		5	
7/25	2		2	
8/22	2		2	
9/26	2		2	
10/24	5	1	5	
11/28	2		2	
1/23	4	1	4	

2/27	10		10	2
3/27	5		5	1

*ゆーみんの子育てスキンシップ (10 時～11 時 30 分)

開催日程	大人	0歳	1歳	2歳
4/18	4	3	1	1
5/16	9	5	4	
6/20	2	1	1	
7/11	6	5	1	
8/8	4	1	1	2
8/22	3		3	
9/12	10	8	2	
10/17	14	11	3	3
11/21	6	3	2	2
12/19	8	4	3	2
1/26	6	3	1	2
2/20	4	1	3	
3/20	4		4	

*バースデーフォト撮影会 (10 時～11 時)

開催日程	大人	0歳	1歳	2歳
4/28	6	5	1	1
6/23	5	5		
8/25	4	2	2	
10/27	4	1	3	
12/15	4	4		

2/16	5	3	2	
------	---	---	---	--

1組 1,000 円

*香りでファミリーケア (10時～11時30分)

開催日程	テーマ	大人	0歳	1歳
4/28	夏に活躍するアロマスプレーを作ろう	1	1	
6/23	ママのお守りアロマを作ろう	3		1
8/25	星座を体質から自分に合った香りを知ろう	3	2	1

1組 500 円(材料費)

*ママのためのメイクルーム (10時～11時30分)

開催日程	大人	0歳	1歳	2歳
4/15	2	2		
4/27	2	2		
5/12	1	1		
6/30	1	1		
9/28	4	1	1	
1/19	4	2	1	1
3/3	4		4	

*臨時駅舎

5/20 同居ママの井戸端会議 3組

11/16 ハンドメイド好きママの井戸端会議 1組

11/18 同居ママの井戸端会議 1組

1/20 同居ママの井戸端会議 2組

2/14 育休ママの井戸端会議 6組

参加者の声

- ・一人で抱えて相談できなかつたので聞いてもらえて心が軽くなりました。
- ・私にとっても子どもにとっても良い気分転換になりました。
- ・とても楽しかった。くみこばあばのお話が楽しくてずっと聞いていられました。
- ・娘がずっとにこにこ楽しそうでした。マッサージやお尻歩きなどお家でも実践してみます。
- ・気になっていたこともアドバイスをいただけて心が軽くなりました。
- ・お母さんたちの悩みも聞けてとても参考になりました。
- ・短い時間だったのに、とても充実した時間でした。これからメイクするのが楽しみです。
- ・参加していた方々とゆっくりお話しできて楽しかったです。リラックスできる方法も教えていただけたので実践しようと思います。
- ・自分のことはいつも適当になっている中、見つめなおすいい機会になりました。 など

実績報告 【出張ママステーション】

4月2日 オリジナル傘を作ろう 午前5組13名／午後4組9名	10月1日 体を動かそう（セルフヨガ） 午前2組5名／午後4組8名
5月7日 母の日のプレゼントを作ろう 午前5組16名／午後6組13名	11月5日 レザーキーホルダーを作ろう 午前5組10名／午後6組13名
6月4日 父の日のプレゼントを作ろう 午前6組14名／午後5組14名	12月3日 親子でペーパーアートを楽しもう 午前4組10名／午後4組12名
7月2日 キャンディーバックを作ろう 午前7組17名／午後6組15名	1月7日 キッズアクセサリーを作ろう 午前7組18名／午後6組15名
8月6日 スノードームを作ろう 午前6組12名／午後5組7名	2月4日 アイシングクッキーに挑戦 午前3組7名／午後2組7名
9月3日 防災食を作つて食べてみよう 午前2組8名／午後3組6名	3月4日 お家の防災を見直そう 午前2組5名／午後4組10名



年間事業費

出張ママステーションコーディネート委託費 840,000 円/年

バースデーフォト 28,000 円/年

成果

◆ママステーション

それぞれの駅長さんを頼りにたくさんのママたちが参加してくれました。年間通じてリピーターよりもご新規さんを多く獲得できていることも当初のママステーション設立の目的としてしっかりと対象を絞り、明確な内容で楽しんでいただけるものになりました。

そして、様々な駅舎があることで、入口は異なっていても“子育ての悩み相談”については的確にこたえられる場所になりました。

◆出張ママステーション

開始から4年が経ち、今年度はハンドメイド・ヨガ・防災など一年間で様々な講座を企画し、楽しみに訪れてくださる参加者様が増えました。

平日は忙しく時間がない方にも、子どもと一緒に作品を作ることで、親子の時間が取れたり、新しい趣味に触れたり、健康や暮らしを見つめ直すことができるキッカケとなり、出張ママステーションは喜ばれています。

また、家族全員や、お父さんとお子さんで参加してくださる参加者さんもいらっしゃり、家族のコミュニケーションの場になっていたり、お父さんの育児参加の場にもなってきています。

今後増えてくるであろう育休パパの、気軽な相談場所になりたいと思っています。

また、回を重ねたからこそ、スタッフとの距離が縮まり、お子さんの近況報告や、発達、思春期の相談などをしていただける、機会も増えました。

が故に、一つ課題として、リピーターさんが増えています。春日井に転入してきた方や、これから育児スタートされる方、育休を取得された方にも情報が届き、ご参加いただけるよう告知の仕方にも工夫が必要だと感じています。

子育てを快適に、より楽しくできるよう、地域で暮らす子育て世代に向けた催しを、次年度も継続させていきます。

事業名

見つかるつながるママのネットワーク 第10回ママの文化祭®

事業目的

地域を巻き込みみんなで子育て。そんな街を目指し、『ママ』×『企業』×『行政』×『地域』が各自の得意分野を活かし協働するイベントです。また、ママの文化祭®という「ママならだれでも足を運びやすい名前」にすることで、乳幼児連れのママが気軽に来場できるイベントにすることを目的としています。

実績報告

開催日程

2022年12月21日（水） 9:45～15:15

1部 9:45～12:30 2部 13:00～15:15 第一競技場のみ完全入れ替え制

会 場

春日井市総合体育館（ほぼ全館貸切）

春日井市鷹来町 4196-3

後 援

愛知県 春日井市 春日井市観光コンベンション協会 春日井商工会議所 中日新聞社

来場者数

延べ 2,200 人

年間事業費

2,390,000 円

課題

いかなる状況下でも開催し続けてきたことで見えるも
援は行政だけでは困難"だということです。子どもたち
う、この街はママが変える！この街にそんな心地よい。

総勢 30 名の実行委員が集まりました。



成果（成果物含む）



今回も春日井市在住の来場者が多くたくさんの地域の方にご来場いただきました。また、初めての来場が半数以上という結果になり、コロナ禍ではあるものの「新しいニーズ調査」のできる場を作ることが出来ました。来場者層も 30 代が多く現在の第一子出産期の女性の平均年齢層が確実に来場していることもわかりました。

事業名

その他イベント事業 (ちょっと小さなママの文化祭®)

実績報告

2022年9月10日(土) はいはい・よちよちレース

2022年11月26日(土) ちょっと小さなママの文化祭® (産前パパママ教室同時開催)

2023年2月25日(土) 春日井ママのアートワークショップ

2023年3月29日(水)30日(木) はいはい・よちよちレース+ワークショップ

年間事業費

584,100円

課題

イベントを主催希望する団体（活動場所を探している団体）が多数あり、徐々に地域団体への依頼も増加してきました。当法人への依頼には予算もあり、運営会社からも厳しくなっている旨伺っています。イベント事業についての収益を今後別のところからも検討する必要があります。

成果（成果物含む）



母親の社会復帰を応援する事業

事業名 4か月児健康診査サンプリング

事業目的

「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクトの活動の一環として、春日井市で開催されている4か月児健康診査にて紙オムツのサンプリングを行います。その際にママスタッフを雇用し、社会とのつながりの場を提供することを目的としています。

開催月	開催日					配付人数
4月	6日 44名	7日 44名	14日 43名	21日 34名	28日 40名	計 205名
5月	11日 38名	12日 31名	19日 36名	24日 33名	26日 27名	計 165名
6月	2日 35名	9日 35名	16日 33名	23日 27名	30日 31名	計 161名
7月	7日 44名	14日 43名	20日 40名	21日 35名	28日 37名	計 199名
8月	4日 38名	10日 40名	11日 43名	18日 35名	25日 28名	計 184名
9月	1日 43名	8日 44名	15日 40名	22日 38名	29日 43名	計 208名
10月	5日 35名	6日 35名	13日 45名	20日 34名	27日 36名	計 185名
11月	2日 44名	10日 43名	17日 42名	24日 40名	30日 42名	計 211名
12月	1日 47名	7日 43名	8日 39名	15日 44名	22日 38名	計 211名
1月	5日 42名	12日 48名	18日 44名	19日 41名	26日 35名	計 210名
2月	2日 39名	8日 40名	9日 37名	16日 42名	22日 38名	計 196名
3月	2日 31名	8日 36名	9日 36名	16日 39名	23日 28名	計 170名
合計 (延べ数)						計 2,305名

年間事業費

600,000円（健診での配布活動 50,000円（2名×5回）/月）

課題

感染症対策のため、集団健診ではあるものの健診に来ている親子と交流（お話）がしづらい状況が続いています。以前から集団健診は「同じ月齢の親子が集う貴重な機会」と言われています。その機会を活かし交流を図れる場に出来ればと思います。

成果（成果物含む）



あいちかすがいっこスタッフとノックノックホームサポート事業の支援員の2名で健診の事業をPRしています。

実際に少しずつコロナ禍の感染症対策も緩和され、ママたちにも笑顔が戻ってきたように思えます。

実際にこの健診が「第一子においては特に同じ月齢の子のママが出会える場所」のため様々な交流の場が本当は必要だと感じています。

少しでもお話できたり、子育て情報を発信したり、「子育てのことはあいちかすがいっこ」としっかりと周知し続けられるよう市役所の担当課と情報交換をしながら進めていきます。

事業名

日輪キャピタルカスタマーセンター管理業務

事業目的

2015年より、カスタマーセンターの会議室等の貸館業務を現在の(株)日輪キャピタル様より受託しております。この会場を様々な方に利用して頂き、カスタマーセンターへ足を運んでいただくことで、(株)日輪キャピタル様の認知向上と、当法人の事業対象者の女性（ママ）の利用で、活躍の場の提供につなげていくことを目的としています。

実績報告

4月	49,000円	5月	37,000円	6月	38,000円	7月	42,500円
8月	70,000円	9月	39,500円	10月	46,000円	11月	40,500円
12月	25,000円	1月	43,000円	2月	12,000円	3月	16,500円

年間事業費 貸館利用料 459,000円

課題

コロナを機に年々利用者が減少しています。設備投資を行っているため今一度周知を行い利用促進に努めます。また、2023年度4月より料金の改定を行います。



事業名

ノックノックホームサポート事業

事業目的

2016年10月より開始したノックノックホームサポート事業、子ども（特に乳児）に対する虐待の防止や、母親の孤独育児からの救済を目的としています。

実績報告

4月 2件	5月 1件	6月 2件	7月 5件
8月 1件	9月 4件	10月 3件	11月 2件
12月 2件	1月 2件	2月 2件	3月 2件

年間事業費

699,820円

第1四半期 144,430円 第2四半期 245,190円 第3四半期 148,170円 第4四半期 162,030円

課題

必要とされる今後の産前産後サポート事業

- ・双子ちゃんについて…思いやり駐車場が利用できるといい
- ・ノックノックホームサポートの利用回数…子どもが複数人の場合回数は増やせないか
- ・健診時など母親が話が聞けるように、双子や未就園児がいて子どもを複数人連れていくときは見守りまたは預かりができるといい
- ・家事をするときに子供を見守る

成果（成果物含む）

コロナ禍においては、同じ月齢のママと交流を図る機会も激減し子育ての不安や悩みを誰かに共有することで「楽になった」と依頼者からの声が多数届きました。

- *おすすめの外出先なども教えて頂いてとても有難かった。
- *双子育児はこれからとても不安がありましたが、話を聞いていただいて少し気持ちも楽になりました。
- *楽しかったです。子供の成長と一緒に喜んでもらえて嬉しかったです。
- *双子ならではの育児のアドバイスが聞けて参考になりました。
- *双子の悩み、あまり知られていないノックノックホームサポートをもっと周知してもらえたらしいと思います。
- *双子ならではのお話や先輩ママの体験談が聞けて、気持ちが明るくなりました。
- *利用して本当に良かったです。心底スカッとしました。子供のことも可愛がって下さり、ありがとうございます。ノックホームサポートを利用して救われる方が沢山いらっしゃると思うのでもっと広報してください。
- *初めて利用させていただきましたが、とても気分転換ができました。また利用したいです。



事業名

ママフレ5期

事業目的

ママの文化祭®をキッカケに、ハンドメイド作家や講師として、これからステップアップしていきたいと思っているママが『わたしらしく活動する』ため、『家族サイズ』を大切にしながら、仲間と共に学び考え実践し、振り返りを繰り返すことで、スキルアップ（私自身・作品・講座内容・情報発信など）とファンの拡大、売上アップに繋がる活動を応援していきます。

また、ママの文化祭®への出展を一つの目標にし、一年をかけ『私らしく・私サイズ』で活動していく基盤となる『自信』と『信頼のおける人間関係』を築いていくことを目的としています。

実績報告

第1回 4/25(月)	交流会・説明会	
第2回 5/23(月)	活動に向けた心構え	活動に必要なマインド・自己分析
第3回 6/13(月)	セルフプランディング	商品や活動のビジョンとコンセプトの立案の仕方
第4回 7/11(月)	販路拡大＆新規開拓について	マーケティングと営業・選びやすい陳列ルールと工夫
第5回 9/5(月)	運営資金と収益について	継続的な活動に必要な財務の知識
第6回 9/26(月)	プレゼンテーション	活動計画書を完成し、仲間で共有
第7回 11/28(月)	「私らしく」発信	ディスプレイ練習
12/20(火)		ママの文化祭®前日搬入
12/21(水)		ママの文化祭®
第8回 1/23(月)	ママフレ修了	ママフレ振り返り会・修了式

今年度の受講生は3名

年間事業費 45,000円 (15,000円×3名)



課題

収益につながらなかった結果をどうとらえるのか？世の中には様々な協会ビジネスもあり、それに値するものにはならずとも、ママたちにとって少しだけ敷居が低く「私サイズ」で学べる環境をこれからも提供し続けたいと感じますがその形が定まってないため次年度の開催はいったん見送ることとします。



成果（成果物含む）

ママフレ 5 年目、サービス提供やお教室の運営をされている 3 名の受講でした。

今回、ハンドメイド作家さんの受講がなかったのには、YouTube や Instagram などで、ハンドメイド作品の作り方や写真の撮り方、ディスプレイの裏側などの公開がされていることも影響していると考えられます。ハンドメイド作家さんが気軽に情報を手に入れやすくなつたことはよいのですが…

また仕事との両立を考えて、ネットでの販売をメインに活動する作家さんも多くなっています。子育て、仕事、制作、出品または出展と忙しく活動していると、なかなか 1 年間じっくり学ぶというスタイルは厳しくなっているのかもしれません。女性のライフスタイル、時代の変化や働き方の変化に合わせて、ママフレも変化の時に入りました。

ママフレは、やりたいことを整理し、自信を持って選択し前に進んでいくことができる人を応援しています。妊娠や出産、子どもの成長を機に、新しいことを始められるママはたくさんいると感じるので、次年度は、女性のライフスタイルと絡めた事業の取り組みができたらと思っています。

事業名

明治安田生命保険相互会社と連携協定事業

事業目的

2020 年より明治安田生命保険相互会社名古屋東支社と当法人は、春日井市民の子育て世帯に対する支援・女性の活躍に根差した連携事業を推進するために連携協定を締結し、より春日井市の子育て世代を中心に安心安全に子育てできる街を目指す事を目的としています。

実績報告

2022 年 5 月 1 日 サッカーボール寄贈

2022 年 11 月 1 日 私の地元応援基金授与式

2022 年 12 月 21 日ママの文化祭での特別協賛

年間事業費 411,000 円

成果物



女性のライフスタイルに関する事業

事業名

女性のつながりサポート事業

事業目的

この事業は令和3年度より国の事業として受託しました。

コロナ禍の影響により、社会との絆やつながりが薄くなり、孤独や孤立で不安を抱える女性や解雇等に直面する女性など、様々な困難や課題を抱える女性が増加しています。こうした中、春日井市は当法人と協働し、すべての女性が安心して相談できるよう「つながりサポート事業」を開始、SNSをも活用し幅広い女性の相談を解決することを目的としています。

～コロナ禍の影響で孤独や孤立で不安を抱えていますか？～

女性のつながりサポート事業

心配な事ありませんか？

人に話してモヤモヤ→スッキリさせましょう。

相談無料

パートナーにこんなことを言われて… 毎日が不安で仕方ない…

最近生理がいつもと違う… これって月経なの…？

この不調は 年齢的な変化かな…

夫とうまくいがない…

同居する家族との 関係が…

コロナの影響で休みになり、学校や仕事へ 行きづらくなったり…

あなたの話に寄り添ってくれるスタッフがいます。あなたのあなたらしく過ごせるようにサポートします。

女性目線でのきめ細やかな相談

相談窓口での直接相談

適切な窓口への同行支援

0568-70-5308
070-1618-3890
平日10:00～17:00(月火水金10:00～)
TEL <TEL> 0568-84-2633
Mail <Mail> tsunagaru@kaguishi.jp
QR code

春日井市生涯学習・令和3年度女性のつながりサポート事業
女性のつながりサポート事業

◆運営団体
NPO法人 あいちかすがいっこ
◆事務局 春日井市若狭町6-17-1 春日井キャビタルカスタマーセンター3F
<TEL> 0568-84-2633
<Mail> kasugai_kosodate@yahoo.co.jp
<HP> http://kasugai-kosodate.jp

令和3年度女性のつながりサポート事業

春日井市

必要な方に生理用品を
お配りしています

このカードを
職員に提示して
受け取ってください

窓口でこのカードを提示して受け取ってね！

長引くコロナ禍において日常生活に
支障が出ている方が増えています。
様々なご事情で生理用品を購入することが
難しい状況の方に対してお1人1つお渡します。
(ご家族分必要な時はその旨をお伝えください)

【配布期間】
なくなり次第終了予定（各施設窓口対応時間に限ります）
※個人情報は不要です。

実績報告

1 月別件数

(単位:
件)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1月	2 月	3 月	合計
件 数	13	16	13	9	4	8	6	4	5	25	23	22	148

2 内容別件数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1月	2 月	3 月	合計
件 数	13	16	13	9	4	8	6	4	5	25	23	22	148
1 家族の問題	4	7	8	5	2	2	1	1	2	0	1	0	33
2 職場の問題	0	1	0	3	1	3	4	0	1	0	2	1	16
3 学校の問題	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
4 友人関係	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	3
5 恋愛関係	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
6 金銭トラブル	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
7 生活困窮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8 心の問題	2	2	0	0	0	0	0	1	0	0	19	21	45
9 身体の問題	2	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	6
10 性の問題	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11 問い合わせ	2	4	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	9
12 無言	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
13 その他	1	0	0	0	0	2	0	1	1	25	0	0	30
合計	13	16	13	9	4	8	6	4	5	25	23	22	148

3 同行支援件数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1月	2 月	3 月	合計
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 相談方法別件数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1月	2 月	3 月	合計
相談方法	13	16	13	9	4	8	6	4	5	25	23	22	148
1 面接	0	3	0	2	1	2	0	0	0	0	1	0	9
2 電話	12	10	11	5	2	5	3	2	3	25	22	22	122
3 メール	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
4 SNS	0	2	2	2	1	1	0	1	0	0	0	0	9
5 専門職	1	0	0	0	0	0	2	1	2	0	0	0	6
合計	13	16	13	9	4	8	6	4	5	25	23	22	148

年間事業費

5,720,000 円

課題

今年度は市内小学校 5・6 年生と中学生全員に生理用品の配布を行いました。また、娯楽施設（カラオケ）にご協力いただき昨年度に引き続き生理用品の設置とつながりサポート事務局の広報を行いました。この事業は国の救済事業だったため今年度で打ち切りとなりましたが、相談窓口として電話のみ次年度も女性の相談窓口として継続支援を行っていきます。

成果（成果物含む）

本事業を受託する以前は、子育てする女性・20 代から 40 代の方のお話を伺う機会が多かったのですが、この事業を通じその上の世代（じーじ・ばーば世代）とお話する機会もでき、社会問題や女性にまつわる問題など新たな発見や課題を知ることが出来ました。相談を受けると「依存にならないか」と懸念材料もありますが、実際に傾聴するスタッフのスキルで自立を促すことも可能だとわかりました。

行政とは役割が異なるため、民間の視点からできることを相談者に対し行い「自立した市民」が増えるよう発信してきました。また、生理用品配布の必要性は、全国的にみても企業と協働で配布や設置・寄付などがなされており、問題の重要性を知ることが出来ました。

今後春日井市がどのような取り組みを検討するのか？は不明ですが、「教育」の視点から発信してほしいと切に願っています。この事業を通じ、普段行っている子育て支援事業の領域を超え、行政の相談支援の流れや、相談窓口を知ることができたため今後も市民相談の一つのスキルとして次年度以降も問い合わせには柔軟に対応していきたいと思います。

有料職業紹介事業

事業名

有料職業紹介事業

事業目的

2021 年 6 月より開始した事業で、当法人の事業対象として最も多い 0 歳児のママが数年後子どもの入園入学のタイミングで「社会復帰」を考えた際に“相談できる機関”としてサポートすることを目的としています。

実績報告

第 10 回ママの文化祭®にて求人情報の掲示

年間事業費

0 円

課題

実際に仲介手数料を支払ってまでの求人をする企業にリーチしていません。また、育児休業のママが多く、実際に再就職を探す場合非正規雇用を望むママが非常に多くなっています。※2026 年更新予定

今年度開催した理事会及び総会について

【理事会】

第 23 回 理事会 2022 年 5 月 10 日 (火) 10:00～

- 議案 1 号議案 2021 年度 事業報告について
2 号議案 2021 年度 決算報告について
3 号議案 2022 年度 役員について
4 号議案 2022 年度 事業計画 (案) について

第 24 回 理事会 2022 年 8 月 10 日 (火) 10:00～

- 議案 1 号議案 (株)日輪キャピタルカスタマーセンターの管理業務について
2 号議案 第 10 回ママの文化祭®について
3 号議案 その他イベント事業 (春日井まつり・イーアス春日井) について
4 号議案 市民活動支援センターについて

第 25 回 理事会 2022 年 12 月 6 日 (火) 10:00～

- 議案 1 号議案 第 10 回ママの文化祭®について
2 号議案 2022 年度中間報告・中間収支報告について
3 号議案 2023 年度の事業について
(産前産後ケア事業部発足・ママの文化祭・カスタマーセンターについて)
4 号議案 市民活動支援センターについて

第 26 回 理事会 2023 年 2 月 20 日 (火) 10:00～

- 議案 1 号議案 第 10 回ママの文化祭について
2 号議案 2022 年度事業報告について
3 号議案 2023 年度事業計画について
4 号議案 その他相談事項

【総会】

第 8 回 通常総会 2022 年 6 月 21 日 (火) 10:00～

- 議案 1 号議案 2021 年度事業報告について
2 号議案 2021 年度決算報告および会計監査報告について
3 号議案 2022 年度事業計画 (案) について
4 号議案 2022 年度収支予算書 (案) について
5 号議案 役員 (辞任) について

